

- ③ 思い出のモニュメント「火の鳥」の製作
- ④ 交流キャンプ

6 子ども国会参加

参議院50周年記念

- (1) 期日・場所
平成9年7月29日(火)～30日(水)
国会議事堂、国立オリンピック記念青少年総合センター
- (2) 参加者
県内の小・中学校、青少年団体の代表6名(抽選)
 - ・二本松第一中学校 浅倉 慎子
 - ・浪江小学校児童会 尾澤由紀恵
 - ・東山小学校6年 五十嵐 亮
 - ・ガールスカウト福島県支部第22団 小松 千紘
 - ・行健中学校福祉委員会 石井あかり
 - ・差塩小学校5、6年学級 根本 美穂

7 “うつくしま、ふくしま。”ふれあいボランティア推進事業

- (1) 実施団体等
浅川町、田島町、福島市生涯学習アドバイザーの会
- (2) 内容・活動
 - ① 生涯学習ボランティア活動総合推進委員会の設置
委員 11名
年2回開催
 - ② ボランティア活動開発事業の実施委託
ア 3団体等に実施委託
イ 企画委員会の開催(委員10名、年2回開催)
ウ モデル事業の実施(年間30時間)
 - ③ 「ボランティア・バンク」の開設
(県教育庁生涯学習課)
 - ④ 生涯学習ボランティアセミナーの開催
 - ・期日 12月13日(土)
 - ・会場 いわき市小名浜公民館
 - ・参加者 180人
 - ⑤ ボランティアリーダー養成講座の開催
ア 浜通り・中通り・会津の3地域に大別
イ 〔浜通り〕9月5日～7日(2泊3日)
相馬海浜自然の家 65名参加
〔中通り〕9月26日～28日(2泊3日)
国立那須甲子少年自然の家 53名参加
〔会津〕7月29日～31日(2泊3日)
会津少年自然の家 50名参加
 - ⑥ 事業報告書の作成
 - ⑦ 生涯学習ボランティア活動事例集の作成

第3節 成人教育

1 概要

社会・経済の変化にともなって、生活上、職業上から生じる課題を解決するために、専門的な知識・技術が必要となっ

ていることや心の豊かさを求めることから、成人の学習要求は多様化し高度化している。このため、成人学校・成人学級・講座、成人大学講座、婦人学級・講座、高齢者学級・講座等の学習機会の拡充を図り、学習内容の充実に努めた。

また、高齢者の社会的役割を高め、社会教育における指導者層の充実を図るため、高齢者人材活用事業並びにグレート・アカデミー(長寿学園)事業を実施した。

婦人学級については、婦人が市民・主婦・母親または就労婦人としての資質や能力を向上させ、生きがいに満ちた豊かな人間性を養うため、婦人学級・講座の開設促進に努めるとともに、民間婦人教育指導者の資質の向上と養成確保を図るため、婦人教育指導者研修会を実施した。

P T A及び地域婦人団体等の成人団体の育成にあたっては、P T A指導者研修会(7会場)、婦人団体後継者養成研修会を実施し、団体の民主的運営と当面する課題に対応する活動の助長に努めるとともに、指導者の資質の向上に努めた。

2 P T A指導者研修会

(1) 期日・会場・参加者数

期 日	会 場	参加者数
6月17日(火)～18日(水)	喜多方市	425名
6月26日(木)～27日(金)	須賀川市	378名
6月27日(金)～28日(土)	大熊町	284名
7月2日(水)～3日(木)	いわき市	508名
7月5日(土)～6日(日)	保原町	734名
7月25日(金)～26日(土)	白河市	130名
8月23日(土)～24日(日)	只見町	560名

3 グレート・アカデミー(長寿学園)開設事業

(1) 目的

長寿社会を迎え、高齢者のライフスタイルの変化や、多様化、高度化する学習要求に応えるため、幅広い分野と高度な内容を擁する総合的、体系的な学習の機会を提供する。修了後は、地域の諸活動に学習活動の成果を生かすことにより豊かな人生を創造し、さらに資質を高めることを目的とする。

(2) 主催

福島県生涯学習推進本部、福島県教育委員会、関係市町村、関係市町村教育委員会

(3) 協力機関

公民館、図書館、博物館、美術館等の社会教育施設、大学、短期大学、高等学校、各種専修学校

(4) 開設市町村

霊山町、石川町、棚倉町、会津若松市、田島町・下郷町、原町市、いわき市

(5) 学習内容及び定員

◎専門課程 253人

歴史、文学、園芸、芸術

◎特別課程

① 目的